

「学力向上ポートフォリオ(学校版)」

～ 「真の学力」 育成の継続的な取組を目指して ～

＜本年度の学力向上基本方針＞

- ・「おもしろさ」を追求し、基礎・基本の定着、充実味の味わえる授業づくり
- ・学力向上の基盤となる規範意識、授業規律の確立
- ・学校、家庭、地域を巻き込んだ取組で児童の心身の健康と心の育成

＜本年度の学力向上策＞

- ・記述についての苦手意識が高いため、普段から書く活動を取り入れた授業づくりをし、書くことが日常化していくようにする。
- ・以前行っていた研修を生かし、算数の量と測定、図形等の課題になる領域の基礎的なところが押さえられるよう、各学年で指導方法の検討、改善を行っていく。
- ・計算力の向上や計算の仕方の定着が図れていないので、家庭学習や授業の中で機会を作って、復習を行っていく。
- ・普段の授業から、式の意味や単位についての意識を高めるような授業を行い、その都度押さえるようにする。
- ・一度しか学習しないもの（ローマ字等）については家庭学習など授業以外でも触れる機会を作るなどして、定着を図る。
- ・朝の帯時間「のびっ子タイム」で「課題克服応援シート」や全校で共通した教材（プリント）を朝の時間や授業で計画的に行っていく。
- ・研修で行った授業の行い方を全校で合わせ、どの教員も同じ学習過程で授業が進められるようにし、児童が安心して授業に取り組めるようにする。
- ・保護者に学力や生活習慣等に関する成果や課題を周知し、学校での取組への協力をお願いするとともに、学校・家庭両方で取り組める体制作りをしていく。それに加え、昨年度校内研修で行った保健を生かし、家庭での規則正しい生活を学習につなげるため、家庭に生活改善の呼びかけや生活の観察をお願いする取組（げんきチャレンジ）を行う。
- ・学力向上の基盤となる授業規律を生徒指導と連携し、確立を図っていく。